議題1 SRTのトータルデザイン

SRTのトータルデザインについて

SRT TD

> ➤ 「新たな路面公共交通システムの実現をめざして(SRT構想)」 を踏まえ、都心部のまちなみと調和した統一感のあるデザイン や先進技術の活用により、SRTの魅力を高めるトータルデザインの検討を行う

➤ SRTのトータルデザインは、そ の導入により回遊性向上や賑 わいの拡大を図る都心部を対 象とする



SRTトータルデザイン懇談会の振り返り

SRT

令和5年度

≪第2回懇談会≫ 6月6日

≪第3回懇談会≫ 9月1日

デザインの市民参画 10月~11月

≪第4回懇談会≫ 2月5日

デザインコンセプト 案について



「未来を先導」する デザインへ

デザインの 方向性について



デザインコンセプトの具体化 都心風景の 未来を先導

~なごや都心風景の未来を 描いてみよう~

- ・塗り絵によるアイディア募集
- ・運行開始に向けた機運醸成

トータルデザイン 全体案について

デザインの精緻化





令和6年度

≪第5回懇談会≫ 6月10日

≪第6回懇談会≫ 8月28日 ※本日最終

令和6年秋頃

名称「SRT」を含めた トータルデザイン 全体案の絞り込み



- ▶ 最終案の精緻化
 - +工程や工法の具体化 (乗降・待合空間及び車両)
- ▶ 付加価値の実装に向け た準備

SRTの トータルデザイン について

本日いただいた意見を 参考に、SRTのトータ ルデザインを今後公表

トータルデザイン(VI:ロゴ、カラースキームなど)

- SRT

(ロゴ+木漏れ日パターン)



(ポジ表現)



(ネガ表現)



- ・S、R、Tをより認識しやすく(アルファベットのバランス)
- ・配置のしやすさの配慮(レイアウトのバランス)
- ・視認性の向上(ロゴの太さ、コントラスト)













●カラーシステム

(シンボルカラー)



アーバンゴールド ブラック

(木漏れ日グラフィック)



グラデーション表現 2階調表現





木漏れ日のイメージ

●書体

なごや 名古屋 ナゴヤ **Smart Roadway Transit** ABCDE fghij 0123456789

(和文: イワタUDゴシック + 英文:DIN OT)

(参考)名古屋市歩行者案内サインマニュアル

[基本=ヒラギノUD 角ゴシックW5 /新ゴW5:区名称·町丁目名称=小塚明朝M]



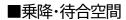


トータルデザイン(VI:基本意匠図)

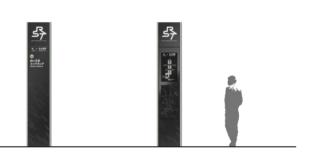
■車両

側面





標柱型



フロント



リア



上屋型



SRT TD

トータルデザイン(車両)

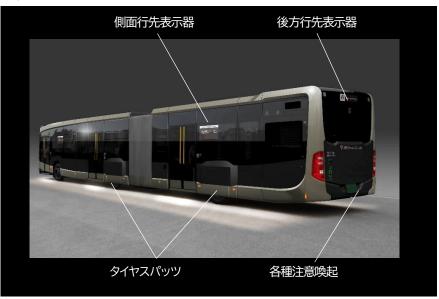
■フロント



■車内前方



■リア



■車内後方



議題2 Smartらしさ/機能性について

SRT TD

Smartらしさ/機能性「利用者行動に基づく体験と機能の整理」

場所▶

自宅・オフィスなど (web・アプリ検索) 最寄り駅・歩道 (名古屋駅・栄、広小路通等)

待合空間



行動▶

交通手段を知る

のりばを 探す

情報を知る

車両を待つ





- 経路が検索できる
- 乗ってみたくなるような 情報提供



公共サイン

- のりばの方向が分かる
- 他交通との識別化



停留所サイン

- 目的地に近い路線、停留所がわかる
- 料金や乗り方、到着時間等がわかりやすい





停留所空間

- 居心地が良い
- 安心して車両を待てる
- バス待ち以外でも休める

 \approx

待合空間

車両

待合空間

車両に乗る

車両で過ごす

降車場所を知る

^{車両を}降りる

まちの情報・移動手段を

知る





停留所乗降口

- 乗り口が分かりやすい
- スムーズな乗降



車内インテリア

- 乗ることを楽しめる
- これまでにない特別な体験
- 安心感がある



車内モニター

- ・ 降りる停留所が分かりやすい
- ・ 到着時間が分かる
- ・ 乗換手段が分かる



デジタルサイネージ

- まちの情報を取得
- 他交通モードとの乗換えの しやすさ



Smartらしさ/機能性「情報提供」



- ■Webサイト・MaaSアプリ・デジタルサイネージ等が連携して、利用者にとって わかりやすく、使いやすい情報提供を行う
- ■SRTの走行位置をリアルタイムに表示 ■シェアサイクルマップとの連携



SRT 10

Smartらしさ/機能性「シームレスな移動」



■SRTの基本情報の提供(乗換検索など)

• 運行を委託する名鉄グループとの連携により、 MaaSアプリ「CentX」を活用

■SRT×他の乗り物の連携

セントレア空港

• CentXを活用し、鉄道や堀川クルーズなど 他の交通モードとシームレスな移動体験を実現

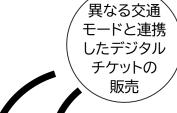






車内インテリア







名古屋鉄道

異なる交通モード をシームレスに移動



- ・クレジットカードによる事前決済
- ・乗り物だけでなく目的地や経由地の 施設とのセット券





Smartらしさ/機能性「待合空間」





- 居心地が良く、快適な待合空間
- 既存バス停と共用し、他のバス利用者の利便 性も向上
- 歩道を拡幅し、SRT始め路線バスが乗り降りし やすく、発着しやすい空間整備

道路空間の賑わいづくりと一体的に整備

ウォーカブルな空間形成へ

【参考】R5年度 SRT社会実験









Smartらしさ/機能性「乗降方法」





- ≪複数扉での乗降(信用乗車方式)を採用≫
 - ■3扉から全乗り全降り
 - ■支払いやタッチのタイミングは乗車時1tap





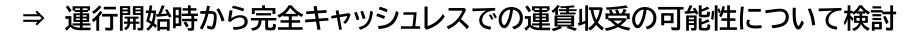
※普通運賃は210円均一 を想定(小児は100円)







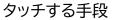




≪クレジットカードタッチ決済≫

■訪日外国人やICカードに代わるキャッシュレス決済の手段として導入

acquirer



タッチする場所



















■中扉、後扉は左右2か所 (2列での乗車が可能)



Smartらしさ/機能性「車内空間の演出」



■透過ディスプレイや音響、シート振動により車窓から見える景色に合わせたまちの情報を提供



その場所を走ることでしか感じることができない新しいデジタルコンテンツ体験

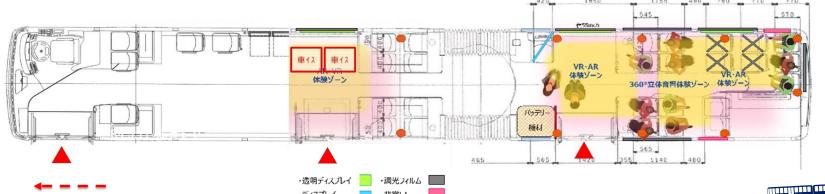




リアルタイムに車窓へ情報を重ねるデジタルコンテンツ

移動の楽しさを向上させ目的地へ向かう期待感を醸成

走行ルートに合わせた情報提供で周辺地域の活性化



トータルデザイン(Smartらしさ/機能性)





≪ターゲット≫ 名古屋都心への 来訪者



















いつもより、ちょっと良い移動体験。

快適なバス待ち空間 誰でも乗降しやすい空間

広い空間の車内や、 楽しさ、居心地の良さ を追求

いつくるか、どこ に行くか、わかり やすい情報提供

路面公共交通の質の向上による グランドレベルの活性化

他の交通モードと シームレスにつなぐ

公共交通への行動変容を促すパイロット事業として実施

